

## 糖尿病の治療状況によって特定健診の結果が変わるか？

平成 26 年度の特定健診の HbA1c (NGSP 値) の検査項目について、該当者の割合を数値別に静岡県と比べます。

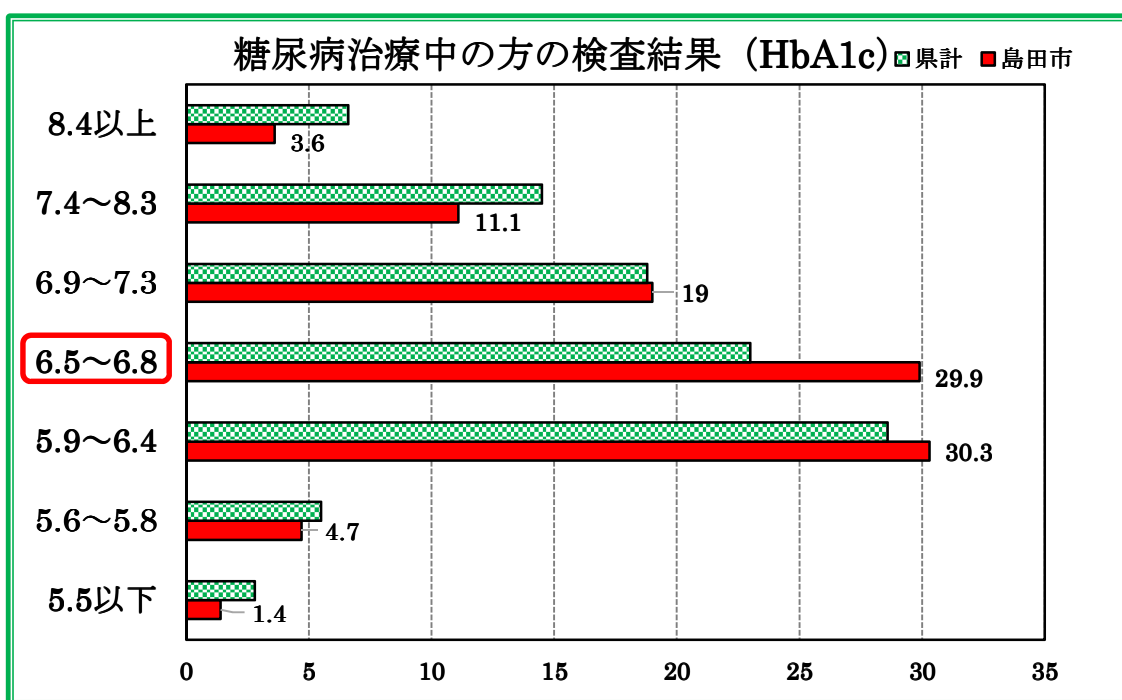
※糖尿病の治療の有無別に静岡県と比べます。

☛糖尿病治療中の方で県と比べて最も割合の高い数値区分

6.5～6.8

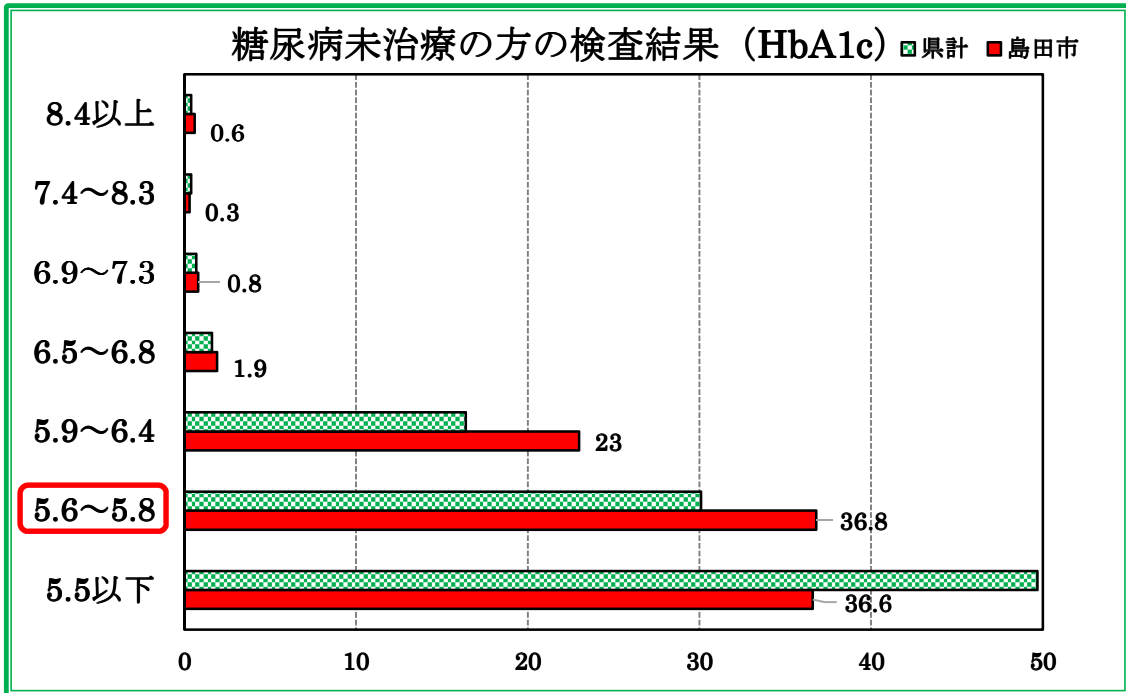
☛該当者の割合は 5.9～7.3 の範囲で県を上回っています。

☛次に糖尿病未治療の方の検査結果を比べます。



しずおか茶っどシステム (医療費分析システム) より 以下全て同じ

※HbA1c (NGSP 値) の正常値は 6.2 未満で、5.6～6.4 は糖尿病予備群、6.5 以上は糖尿病該当の疑いがあります。



- ☛ 糖尿病未治療の方で県と比べて最も割合の高い数値区分  
5.6~5.8
- ☛ 該当者の割合は5.6~6.4の範囲で県を上回っています。
- ☛ 糖尿病治療中の方と比べると、5.9~6.8の割合が低く5.8以下の割合が高くなっています。
- ☛ 県と比べて糖尿病予備群と糖尿病該当の疑い有りの割合が高いことが分かります。